平成29年度　第4回理事会議事録

開催日時：平成29年10月29日（日）　10:00 ～ 11:30

開催場所：小郡第一総合病院　5階 大会議室

出席者（理事）：山内秀一　堀　健司　小田真一郎　大平知之　山本公志　齋藤茂治

渡邊征二　末田修一　師井彩絵　新町浩太郎　佐野裕一　松永千晶

岡本修二　池田利充　内海英人　丹羽英彰

出席者（監事）：伊藤　弘　大田則彦

欠席者：三輪光良　河村裕介　片岡峰雄

　以上、定款第33条の規定により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長 山内秀一が議長となり、定款第34条に基づく出席者の中より、議事録作成人として渡邊征二理事、

議事録署名人として新町浩太郎理事、松永千晶理事を選出した後、次の議案を付議した。

**【議案】**

**議案１　コピー機のリース契約更新について**

山内会長

事務所のコピー機は5年のリース契約で導入から4年が経過している。最近不調が目立つためメーカーに点検を依頼したところ、新機種への更新を提案された。機器性能が向上し、月間経費は現在よりも安くなるのでリース契約の更新をしてもよいと考える。

　コピー機のリース契約更新について採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案１　コピー機のリース契約更新について可決された。

**議題２　補正予算について**

山内会長

第33回日本診療放射線技師学術大会(函館)への常任理事研修費として242,000円の予算を組んでいたが、第34回大会(山口)費用の運用における日本診療放射線技師会（以下「JART」）の方針により支出範囲の見直しが必要となったため、決算額は176,160円（-65,840円）となった。

これに伴い、差額分を別の公益事業に振り分ける必要がある。

1. **支出範囲変更に伴う事業名の変更について**

「常任理事研修費」から「全国大会研修費」に事業名を変更したいので承認を頂きたい。

事業名の変更について採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案２-①　「全国大会研修費」への事業名称変更について可決された。

1. **胃がん講習会・定例講習会の予算変更**

放射線治療ビーム測定の決算額が73,785円（+3,785円）であり、現時点での公益事業支出合計は予算に対して-43,808円となるため、補正額は+50,000円としたい。

内訳は、胃がん講習会予算を20,000円増額、定例講習会予算を30,000円増額としたい。尚、胃がん担当理事および学術常任理事の内諾は頂いている。

公益事業予算の変更について採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案２−②　胃がん講習会・定例講習会の予算変更について可決された。

**議案３　「災害支援診療放射線技師研修会」受講生の選出**

山内会長

JARTより「災害支援診療放射線技師研修会」開催に伴う受講生派遣依頼があった。

研修会は12月23・24日の2日間で、放射線サーベイを含む災害医療に関する講義と下肢静脈超音波実技講習が行われる。旅費等はJARTが負担する。

以前、山口県のサーベイチームを決めたが、そのメンバーから1人、受講生を派遣する必要がある。

堀副会長

三輪副会長と私からは、山口大学の神崎竜二会員を推薦したい。本人の承諾も得てある。

山内会長

他に意見がなければ採決を行いたい。

神崎竜二会員を受講生として派遣することについて採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案３　「災害支援診療放射線技師研修会」受講生の選出について可決された。

**議案４　江島潔参議院議員 自由民主党水産部会長　祝賀会の参加費について**

堀副会長

9月30日に①岸信夫衆議院議員の自民党山口県支部連合会会長就任祝賀会（岩国国際観光ホテル）、10月8日に②江島潔参議院議員の自民党水産部会長就任祝賀会（ホテルかめ福）が開催され、それぞれ参加費を支出した。　※①は会費振込のみ・②は出席

本来、技師連盟として出席することが望ましいところであるが、山口県の放射線技師連盟は活動資金が十分ではない。また、来年下関で開催する全国大会の開会式では政治家に来賓として出席して頂く必要があり、山口県診療放射線技師会（以下「本会」）としても参加せざるをえないと考えた。

参加費等の経費は管理費での計上となり補正予算の必要もないため、これらの祝賀会費を管理費（科目は慶弔費）として支出することについて承認を頂きたい。

岸議員、江島議員の祝賀会参加費等を管理費として支出することについて採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案４　江島潔参議院議員 自民党水産部会長　祝賀会の参加費について可決された。

**議案５　JCRT34 学術大会実行委員の旅費規程について**

堀副会長

主催であるJARTは全国大会に関する規程を理事会にて決定している。共催となる本会においても、理事会にて規程を決定することが望ましいと考える。

JARTの会計担当者によると旅費についてはルール化が必要との事であったので、本会の旅費規程を準用する形で旅費規程（案）を作成した。

文言の修正以外大きな変更はないが、附則については会計上の観点より第１回本部・開催地合同視察会議を開催した平成29年3月18日としている。

JCRT34学術大会実行委員の旅費規程について採決を行う。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案５　JCRT34学術大会実行委員の旅費規程について可決された。

**議案６　柔道整復師法の一部を改正する法律案について**

山内会長

日本維新の会から出された法案で、柔道整復師によるＸ線照射（撮影）を可能とする趣旨のものである。

診療放射線業務は医師法第17条の医行為に該当する絶対的医行為であり、提出された改正法案にも矛盾点が多い。我々診療放射線技師としてはこの改正法案には断固として反対し、行政府と立法府に対して反対活動を実施していく必要がある。JARTは既に行動を起こしており、各都道府県の技師会からも反対の態度を表明するべきであると考える。

｢柔道整復師法の一部を改正する法案｣に反対表明することについて採決を行う

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案６　｢柔道整復師法の一部を改正する法律案｣への反対表明について可決された。

**議案７　日本医療マネジメント学会への名義後援について**

山内会長

日本医療マネジメント学会第16回山口県支部学術集会が周東総合病院で開催される。

毎年名義後援を行なっているが、今年も後援依頼があったので承認を頂きたい。

日本医療マネジメント学会への名義後援を行う事について採決を行う

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案７　日本医療マネジメント学会への名義後援について可決された。

**【検討事項】**

**線量計の校正に関するアンケート調査の実施と**

**線量計校正講習会の開催の有無、開催方法等について**

山内会長

中四国会長会議出席の折、他県で実施されている第三者機関による線量計校正の講習会（線量計の校正も行う）についての情報を得た。校正を依頼する線量計が10台以上であれば費用は１台あたり10,000円となる。山口県でも実施可能との事であり、事業に含めてはどうかと考えているが、先ずは県内でどの程度要望があるのかアンケート調査する必要がある。

**①線量計の校正に関するアンケート調査の実施について**

小田常任理事

線量計の校正頻度や今後の校正予定も調査した方がよいと思う。

●線量計の校正に関するアンケート調査を実施する事となった

**②線量計校正講習会の開催の有無、開催方法等について**

新町理事

事業とするなら、線量計が10台集まらなくても毎年開催するのか。

山内会長

毎年開催するのが望ましいが、10台未満では一台当たりの費用が高くなる。

松永理事

本会が事業として実施する場合、医療監視でのチェックがより厳しくなるのではないか。

山内会長

定例講習会の中に入れるのはどうか。

堀副会長

定例講習会の中に組み込むと経費は本会から支出する形となるため、無理がある。

●線量計校正の講習会については、アンケート調査の結果を基に検討する事となった。

**【報告事項】**

**（１）ソフトバレーボール大会について**

佐野理事

開催日：平成29年11月19日（日）

場　所：山口南総合センター 体育館棟 アリーナ

参加チーム：16

別紙のとおり報告する。

１チーム７名以下としていたが７名を超えるチームが多いため、試合毎に最大７名を選抜して頂く形で対応したい。

尚、会場近くにコンビニや弁当屋がないため、必要であればまとめて注文するので佐野まで連絡を頂きたい。また、クーラーボックスを持ち込む場合も予め連絡を頂きたい。

松永理事

弁当は各自(各チーム)で準備する事になっているが、今回は特例という解釈でよいか。

山内会長

会場近くに店がないという状況による特例措置と考えている。

**（２）第74回総会準備進捗状況報告について**

池田理事

総会前日夜間枠の会場確保が抜けていたので、会場費用を訂正する。

周南市への後援依頼申請は完了した。

看板等の印刷物は３社の相見積による最安値の印刷所に依頼し、ポスター原案も作成して頂いた。不備がなければ本契約を結ぶ。

ホテルは11月に確保する予定である。

**（３）全国会長会議の報告**

山内会長

開催日：平成29年9月23日（日）

場　所：函館市市民会館大会議室

議題１．柔道整復師法一部改正法案に対する反対表明決議について

　本理事会の議案６を参照の事

議題２．JART執行理事による地域への出張内規について

　JART会長を地区(各都道府県)の記念式典等へ招聘する場合の費用が主催者負担となる。

議題３．61歳以上の年会費について

　JARTで61歳以上の会員の年会費について、1人当たり7,000円の減額が検討されている。

　終身免除会員制度の見直しについても検討中との事。

議題４．都道府県における養成校設立の動きについて

　本会においても専門学校設立への反対表明をしている。今のところ山口県ではその様

　な情報はないが、全国的に見ると養成校設立の動きがあるため、３年制の養成校設立

　の動きがあればJARTへ報告して頂きたいとの事。

議題５．災害支援診療放射線技師研修会開催について

　本理事会の議案３を参照の事

議題６．永年勤続表彰について

　山口県内に勤続30年表彰の対象者が多数おられるので申請して頂きたいとの事。

　対象者本人が申請する必要がある。

議題７．被ばく低減認定施設への協力について

　現在、全国で74施設（山口県は1施設）が認定を受けているが、できるだけ認定施設

　を増やして欲しいとの事。

議題８．アンケート調査への協力について

　平成29年度診療放射線技師業務に関する調査の都道府県別回答数が報告された。

　山口県は15施設からご協力頂いた。

議題９．統一講習会受講率等について

　山口県の会員受講率が15.72％と低い。

　青森県の受講率が60.66％で最も高く、全国平均は31.93％。

　残り２年間で30％強の受講率を目指さなければならないので、受講をお願いしたい。

**（４）第33回函館学会アンケート結果について**

山内会長

函館学会へは20名を超える実行委員が参加した。また、下関観光コンベンション協会と日本旅行の方々にもご協力頂き、PRブースは大いに盛り上がった。

PRブースではアンケート調査を実施し、ある程度要望を掴む事ができた（回答数492）。

**（５）原子力防災訓練における救護所設置・運営訓練等（研修）について**

松永理事

今年から研修と訓練を分けて開催する事となり、研修は１時間から２時間に拡大された。

10月25日に総合保健会館第２研修室で研修（講義と実習）を行った。

11月14日に上関で行われる訓練には徳山中央病院の吉永憲正会員に出席を依頼している。

**（６）第34回日本診療放射線技師学術大会の進捗状況について**

山内会長

月に１回、東京での会議に参加しなければならない。会長が参加できない場合は代理を立てる必要があるのでご協力願いたい。

11月14日にJARTと打ち合わせを行い、会告（1月掲載）と演題募集要項（2月掲載）、プログラム等について詰めたいと考えているが、最終的なプログラムは来年6月に決定する事になる。

PR活動のため、11月18日に鹿児島県で開催される九州放射線医療技術学術大会への出席を予定している。

**【その他】**

**（１）第33回函館学会アンケートプレゼント抽選**

アンケート回答者へのプレゼント抽選を実施した。

当選者は岐阜県、北海道、千葉県の３名。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第34条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

　一般社団法人山口県診療放射線技師会　平成29年度　第４回理事会

山口県診療放射線技師会　会長　　山内秀一

代表議事録署名人　理事　　新町浩太郎

理事　　松永千晶

監事　　伊藤　弘

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　監事　　大田則彦